

# 母子でアトピー治療を行い目まわり腫れと月経再開を経験した経過 (43 歳女性・7 歳男児)

症例 ID：001-40-HS3 | 記録日：2016 年 11 月 12 日

## 1. 診断・治療前経過

家族は息子さん が 2 歳半 の時に京都へ引っ越しました。2 か月ほど経った頃から、息子さんに全身のかゆみ、鼻水、目のかゆみ、腫れが出始め、小児科でアレルギーと診断され、抗アレルギー薬やステロイド軟膏を使う日々になりました。

ステロイドを避けたい思いから一進一退の状態が続き、松本医院に電話で相談しました。母親自身も生理が止まり、脇の内側がじんましんのように腫れ、薬にも不安があったため、母子で治療を始めました。

## 2. ステロイド使用歴

| 項目    | 内容                                                                |
|-------|-------------------------------------------------------------------|
| 使用内容  | 息子さんは来院前に抗アレルギー薬、アレロック、点眼薬、リンデロン VG などを使用していました。母親のステロイド使用歴は不明です。 |
| 製品名   | アレロック、リンデロン VG、点眼薬。その他は不明。                                        |
| 強度    | リンデロン VG は強いステロイドと認識されています。                                       |
| 使用期間  | 来院前に使用歴があります。期間は不明です。                                             |
| 中止時期  | 来院後に中止しています。                                                      |
| 来院前／後 | 来院前に息子さんの使用歴があります。来院後の使用は不明です。                                    |

## 3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

| 時期      | 治療開始から  | 経過                                                             |
|---------|---------|----------------------------------------------------------------|
| 来院前     | 息子・来院前  | 全身のかゆみ、鼻水、目のかゆみ、腫れがあり、抗アレルギー薬やステロイド軟膏を使っていました。                 |
| 松本医院相談時 | 母子・治療開始 | ステロイドやアレルギーへの疑問に答えられないと叱咤され、治療を開始しました。                         |
| 治療開始後   | 母子・初期   | 漢方風呂と漢方を煎じる生活が始まりました。息子さんは 1 日 3 回の漢方を飲むことが大変でしたが、頑張って飲んでいました。 |
| 治療開始後   | 母・症状変化  | 生理が止まり、脇の内側がブツブツと腫れ、薬の影響を心配して松本医院に相談しました。                      |
| 薬中止後    | 母子・経過   | ステロイドを含む薬をやめ、脱ステロイド生活が始まりました。                                  |
| その後     | 息子・経過   | 男性器がぱっくり割れ、強い痛みがありました。秋頃にはお                                    |

|        |       |                                                        |
|--------|-------|--------------------------------------------------------|
|        |       | さまってきました。                                              |
| 3 か月後頃 | 母・経過  | 止まっていた生理が再開しました。                                       |
| その後    | 母・経過後 | がん検診で閉経ではなく卵巣もほとんどしぼんでいないと説明されました。たまに軽いかゆみが出る程度となりました。 |

#### 4. ピーク時期

ピークは、息子さんでは男性器がぱっくり割れて痛みが強かった時期、母親では生理停止と脇の内側のじんましん様の腫れが出た時期です。

#### 5. 困りごと

- ・息子さんの局所の強い痛みが大きな負担となりました。
- ・母親は生理停止や脇の腫れに不安があり、他院では閉経と説明されたことも負担でした。
- ・漢方を1日3回飲むことが子どもにとって大変でした。

#### 6. 経過のまとめ

息子さんは来院前に全身のかゆみ、鼻水、目のかゆみ、腫れがあり、抗アレルギー薬やステロイド軟膏を使用していました。治療開始後は、局所の強い痛みなどもありましたが、秋頃にはおさまってきました。

母親は生理停止や脇の腫れがありましたが、治療開始後3か月ほどで生理が再開しました。その後は、たまに軽いかゆみが出る程度になりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。  
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。